

Q「内定」「内定」の違いはなんですか？

「内定」とは法的には**始期付解約権留保付労働契約**と呼ばれる**一種の労働契約**です。

「私が現在在学している学校を卒業したら御社で働きます」という契約と「卒業するまでに犯罪行為などをしたら取り消しますが、そういった事がない限りあなたが現在在学している学校を卒業したらわが社で雇用します」という契約です。

内定には学生は企業から「内定通知書」という書面を受け取り、企業は学生から「入社承諾書」を提出し、労働契約が違反のない限り履行されます。

「内々定」とは、内定式以前に「内定を出す」という企業からの口約束のようなものです。

内々定には書面はありません。メールや口頭で伝えられることがほとんどです。

Q 就活のよくわからない単語がとびかっいて、子どもの話が理解できません

- ・ ES→エントリーシート（講座内解説）
- ・ IS→インターンシップ
- ・ GD・GW→選考過程で行われる「グループディスカッション」「グループワーク」
- ・ お祈り→不採用の連絡「今後の活躍をお祈りします」
- ・ サイレント→企業によっては不採用の場合、無連絡のケースがある
- ・ 適性検査→性格検査や基礎的な能力を判断する為のテスト。(SPI,玉手箱、クレペリン等)
筆記テストやパソコン上で行うWEBテストなどの形式で行われます。

Q 文系学生が理系職、理系学生が文系職に応募できますか？

理系学部の文系応募：多くの方が文系職種へ応募し採用されています。

文系学部の理系応募：研究職や製造業の技術職などは専門知識が必要ですので、文系学生がチャレンジするにはハードルが高いです。IT・情報系は多くの文系学生が就職先として選択しています。また最近は建設業でも、設計や施工管理などの技術職で文系学生を受け入れています。

Q「公務員試験」と「民間試験」は並行した方がよい？

お子さんの性格や行動特性によりませんが、可能であれば並行をおすすめします。並行するというマルチタスク力は社会人にとって求められることが多い能力です。また、公務員の存在意義からも、民間企業の知識を持っていて損はありません。

公務員試験→団体系と公務員の試験が一段落したころには、多くの企業で採用が終了しています。もちろん、採用を継続する優良企業も一定数ありますので、もしもの際はご相談ください。

Q 公務員試験に落ちてしまったので、就職留年をしようと思うが・・・

お子さんの性格や行動特性によりませんが、民間就職をして社会人経験をしっかりと積み、強みを増やして再チャレンジしたほうが、アピールできる内容が多くなります。

Q どうしても行きたい企業に不採用となってしまったが、再チャレンジできる？

企業によりませんが、多くの企業では不採用者のデータベースがあり再チャレンジしても良い結果につながらないことが多いです。もちろん、再チャレンジして合格したケースもあります。なぜその企業に拘るのかを含めて、しっかり自己分析をすることで視野を拡げることも必要です。

Q 面接に落ち続ける子供に、何をしてあげればいいでしょう

大学の就職活動は、多くの就活生が複数企業を受け、スムーズに内定まで進む方は一部です。

まずは保護者の方が心を落ち着け、お子さんの話を聞いてあげてください。

また、一人で就職活動をするだけでは同じことの繰り返しとなります。大学の就職課、外部の就職支援機関を利用するよう後押しをしてあげてください。「眠れない日が続く」「頭痛や倦怠感が何日も続く」など心身の不調が出る場合もあります。医療機関の受診などハードルが高いようであれば、就職支援機関には「臨床心理士」などのメンタルサポートの専門家もいますので、早めに相談をしてください。